資金収支計算書(普通会計)

自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日

(単位・千円)

1 経常的収支の部		
人件費	3,626,560	
物件費	2,266,828	
社会保障給付	4,013,464	
補助金等	6,042,531	
支払利息	305,881	
他会計等への事務費等充当財源繰出支出	2,567,058	
その他支出	1,090,775	
(うち災害復旧事業費 944,664)		
支出合計	19,913,097	
地方税	5,291,359	
地方交付税	9,066,480	
国県補助金等	8,802,950	
使用料・手数料	334,585	
分担金・負担金・寄附金	239,902	
諸収入	246,459	
地方債発行額	985,200	
基金取崩額	5,280,949	
その他収入	826,417	
収入合計	31,074,301	
経常的収支額	11,161,204	

2 公共資産整備収支の部		
公共資産整備支出	4,411,281	
公共資産整備補助金等支出	2,807,169	
他会計等への建設費充当財源繰出支出	1,438,334	
支出合計	8,656,784	
国県補助金等	970,480	
地方債発行額	661,000	
基金取崩額	2,619,036	
その他収入	7	
収入合計	4,250,523	
公共資産整備収支額	Δ 4,406,261	

	(単位:十口)		
3 投資・財務的収支の部			
投資及び出資金	300		
貸付金	762,196		
基金積立額	7,943,062		
定額運用基金への繰出支出	249		
他会計等への公債費充当財源繰出支出	1,484,165		
地方債償還額	2,313,796		
長期未払金支払支出	0		
支出合計	12,503,768		
国県補助金等	6,907,427		
貸付金回収額	720,476		
基金取崩額	0		
地方債発行額	64,550		
公共資産等売却収入	16,894		
その他収入	78,772		
収入合計	7,788,119		
投資・財務的収支額	△ 4,715,649		

翌年度繰上充用金増減額	0
当年度歳計現金増減額	2,039,294
期首歳計現金残高	7,224,084
期末歳計現金残高	9,263,378

※1 一時借入金に関する情報

- ① 資金収支計算書には一時借入金の増減は含まれていません。
- ② 平成25年度における一時借入金の借入限度額は5,130,000千円です。
- ③ 支払利息のうち、一時借入金利子は5,144千円です。
- ※2 基礎的財政収支 (プライマリーバランス) に関する情報

_			
	収入総額	43,112,943	
	地方債発行額	△ 1,710,750	
	財政調整基金等取崩額	△ 238,050	
	支出総額	△ 40,501,051	
	地方債償還額	2,614,533	
	財政調整基金等積立額	773,175	
	基礎的財政収支	4,050,800	

①経常的収支の部

経常的な行政サービスに伴う現金収支である経常的収支は、人件費36億3千万円、社会保障給付などが40億1千万円などで支出合計が199億1千万円に対し、収入合計は310億7千万円で、差し引き111億6千万円の黒字となりました。

②公共資産整備収支の部

災害公営住宅整備事業や小学校大規模改造事業などの公共資産整備支出合計は86億6千万円となり、その財源である 国庫補助金等が9億7千万円、基金取崩額が26億2千万円で収入合計が42億5千万円であり、収支不足額の44億1千万円 は経常的収支の黒字額により賄われたことになります。

③投資・財務的収支の部

支出は、基金積立額の79億4千万円のほか、地方債償還額の23億1千万円や他会計等への公債費充当財源繰出支出14億8千万円などで計125億円となっています。収入は合計で77億9千万円であり、収支不足額の47億2千万円は経常的収支の黒字額により賄われたことになります。

全体的にみると、収入の合計が431億1千万円に対し、支出の合計が405億円で、差し引きの当年度歳計現金は20億4千万円の増となり、期末の歳計現金残高は92億6千万円となりました。